

# 食 農 部 門

平成30年度受賞

深町 正信

推薦者：伊勢崎市長

活動をはじめた時期：平成15年4月

## ～活動報告～

自身の孫の保育所入所を契機に、子ども達に野菜に親しんでもらうことを目的に保育所近くの畑を維持管理し、子ども達に土作り、種まき、栽培、草むしり、収穫の体験や食物の旬や収穫時期を体験してもらっている。

畑での種まきや収穫を指導するだけでなく、「野菜の話」として、自宅の庭や畑に子どもを招いて、季節ごとの畑の準備・収穫に使う農機具の説明や見学などの生きた農業体験を行っている。また、畑の作物だけでなく、果物の選定・収穫方法やビニールハウスでの収穫体験など、農作物全般の成長に触れあう機会を提供している。

地域と進める農業体験として15年間継続しており、子ども達は「畑のせんせい」と親しみ、収穫物や生育の様子を常に身近なものとして感じられるようになった。また、保育所で収穫した作物を調理し、自分たちが育て、収穫した作物への愛情、おいしさを味わい、子ども達の一生忘れられない喜びとなっている。

この活動を通して、天候や自然の影響による食物栽培の難しさや自然との関わりを伝えるとともに、栽培・収穫・給食・手伝い・学習を通して子ども達の食への興味・楽しみが広がっている。

# 活動の様子

「畑のせんせい」から野菜のお話



さあ！いよいよ収穫だ！



みんなで育てたじゃがいも！早く食べたいね